

第1回上野地区まちづくりビジョン推進会議(令和3年1月20日書面開催)における主な意見と対応

議事番号	議事項目	主なご意見等	対応(事務局回答)
2(2)	専門部会の設置について	<p>基盤整備推進部会にJR東日本、東京メトロ、京成電鉄が入っているが、「パンダ橋活用」と「国際都市の顔に相応しい駅前空間の創出」以外にも、鉄道事業者が検討すべき事柄のイメージはあるのか。</p>	<p>ビジョンにおける取組みの方向性である「歩行者優先のわかりやすい都市空間の創出」や「風格ある歩行者広場空間の創出」などの全体的な実現方策について、鉄道事業者の皆様と連携して検討を進めていきます。</p>
		<p>資料3について、御徒町駅広場周辺地区まちづくり協議会、上野文化の杜新構想実行委員会の欄にそれぞれ、エリアマネジメント体制の構築、エリアマネジメント体制の強化が挙げられている一方で、近い将来のエリアマネジメント組織への移行が期待されている上野まちづくり協議会については、エリアマネジメントについての文言が記されていない。本協議会についても、「エリアマネジメント体制の検討」などの形で、明記されているべきではないか。</p>	<p>上野まちづくり協議会から、エリマネ団体となる目途が立った時には、その役割を表明していきたいとお考えを頂戴しているため、資料への記載については、今回見合わせております。</p>
		<p>資料3:各主体の取組みに係る記載のうち、JR東日本の欄に「パンダ橋を活用したイベントの実施」との記載があるが、イベントの主催者は誰を想定しているのか。</p>	<p>パンダ橋の有効活用を検討する中で、望ましいイベントの内容についても検討する予定であり、イベントの主催者についても、この中で議論を進めていきます。</p>
		<p>「エリアマネジメント」の取組み推進において、民間事業者に費用負担を求める予定はあるのか。</p>	<p>エリアマネジメントの取組み内容を検討する中で、その役割分担に応じた費用負担についても、議論を進めていきます。</p>
2(3)	今後の進め方について	<p>マイルストーンとなるスケジュール目標はあるのか。</p>	<p>まちづくりの全体スケジュールについては、資料1の2ページに記載のとおり、主な節目のイベントをマイルストーンと設定しながら、短期・中期・長期それぞれの実現目標に向けて、検討を進めていきます。</p>
		<p>基盤整備個別検討PTについては、取り扱うプロジェクトそれぞれの経緯と関わってきたアクターを尊重した形で、できるだけ速やかな進行をお願いしたい。</p>	<p>基盤整備個別検討PT等については、これまでの活動実績も踏まえつつ、関係機関等との協議を実施するために立上げ、速やかに検討を進めていきます。</p>
		<p>基盤整備個別検討PT等を「速やかに」立上げるとのことだが、いつ頃を予定しているのか。</p>	<p>基盤整備個別検討PT等の来年度早々の立上げに向けて、関係機関等との事前協議を開始する準備を進めています。</p>
		<p>コロナの先行きが見えない中ではあるものの、3～5年くらいのもう少し具体化された目標と、それに向けた2021年度の短期的な検討事項を共有してほしい。例えば、基盤整備推進部会においては、①アークロス整備は、5年程度で歩行者空間を整備など。そのため2021年度は整備計画をPTにて検討する、など。</p>	<p>各専門部会等における関係機関等との協議に速やかに着手し、具体的な目標を提示できるよう、検討を進めていきます。</p>
		<p>2020年度の公園口再整備により、上野恩賜公園再整備事業がひとつの区切りをつけた中で、今後、上野恩賜公園と連携した新たな基盤整備推進事業の検討の際には、都立公園事業への新たな位置付け、計画への落とし込みが必要となるため、十分な調整をもって進めてもらいたい。</p>	<p>上野恩賜公園に係る新たな基盤整備事業の検討にあたっては、十分な調整・協議を行いながら、進めていきます。</p>
—	自由意見	<p>地元としては、上野駅周辺のまちづくりについて、JR東日本をはじめとする鉄道事業者と連携し、着実に進めていきたい。</p>	<p>頂戴したご意見を踏まえ、地域の皆様や鉄道事業者とも連携し、着実にまちづくりを推進していきます。</p>
		<p>地元としては、東上野地区におけるまちづくりの進捗も気になるところであり、着実に検討を進め、地元にも進捗状況を情報提供してほしい。</p>	<p>東上野地区については、現在、まちづくり事業の実施に向けた調整を進めており、その進捗状況につきましては、地域の皆様に対し適宜情報共有してまいります。</p>